

2022年5月29日

立憲民主党 様
日本共産党 様
社会民主党 様
れいわ新選組様
沖縄の風 様

要望書送付



市民連合おおたの会

連絡先：田村幹彦（東京南部法律事務所）
144-8570 大田区蒲田 5-15-8 蒲田月村ビル 4 階
Tel.03-3736-1141 Fax.03-3734-1584
Eメール：info@civilaotam.com
Web サイト：https://civilaotam.com

2022年5月29日

立憲民主党
代表 泉健太 様

市民連合おおたの会
代表世話人 神田 礼子
海部 幸造
福石 満

2022 参議院選挙における野党共闘の推進で
護憲議席「3分の1」を確保するための要望書

貴党の平和、人権、民主主義を守るためのご奮闘に敬意を表します。

さて、今年7月の参議院選挙が迫っていますが、1人区における野党共闘は遅れており、一刻も早い野党共闘の実現を願い、以下要望いたします。

今年の参議院選挙は、ロシアのウクライナ侵略を利用した軍事費増大、憲法9条改悪など、戦後民主主義を白紙に戻し、戦前の暗黒政治を将来する動きが強まる中で闘われます。

もし与党が3分の2以上を占めれば、国政選挙が行われない「黄金の3年間」となってしまう、立憲主義、民主主義の危機を招く憲法改正が、現実味を帯びてきます。

この危険な状況を打ち破るための方策が、野党共闘の推進です。

昨年の衆議院選挙で、前回の参議院選挙で、野党共闘によって議席を獲得した選挙区は少なくありません。野党共闘の効果は明らかです。

1人区で野党が単独で議席を得るのは至難の業であり、それは有権者の共通認識にもなっています。劣化したマスコミ報道と実態は異なり、野党共闘を望む声は、全国に広がっています。

私たちは貴党に対し、今こそ憲法が指し示す平和主義、立憲主義、民主主義を守り、そして私たちの命と暮らしを守るために、1人区において野党共闘の早急な実現により、護憲議席3分の1の確保に向けて最大限のご尽力を要望するものです。